

指針に基づく情報公開

放射線影響研究所では、個人情報保護法に基づく研究倫理指針を遵守し、この研究については、対象となる方のお一人ずつに直接説明を行って同意を得る代わりに、情報を公開することにより試料・情報を利用させていただいています。

研究成果は学会や学術誌等で発表されますが、お名前、ご住所などの情報が公表されることはありません。

ご自身または代諾者等が、試料・情報をこの研究に使用してほしくないと思われる場合、研究計画の概要をご覧になりたい場合、その他研究に関することは「問い合わせ先」へご照会ください。ご照会された場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

研究計画書番号	RP18-59
研究課題名	遮蔽調査および線量調査
研究責任者（所属）	スポスト・リチャード（放射線影響研究所）
試料・情報の利用目的及び 利用方法	<p><i>利用目的:</i> 本調査の目的は、広島および長崎の原爆被爆者の線量推定値の精度を高め、当該線量推定値にかかわる不確実性の特性を明らかにすることです。調査中のあらゆる健康影響について放射線の線量反応の特性を明らかにするには、正確かつ詳細な線量推定値が不可欠です。本調査の結果は、放射線リスクを評価するために個人の線量推定値を利用する放影研主導のあらゆる研究、特に、寿命調査集団 (RP1-75)、成人健康調査集団 (RP2-75)、胎内被爆者集団 (RP2-61)、原爆被爆者の子どもの集団 (RP4-75-1) といった放影研の主要コホート研究から派生した研究に利用される可能性があります。</p> <p><i>利用方法:</i> 線量推定値は、核爆発、並びに被爆者が直接被曝した中性子線とガンマ線に関する発生、輸送（媒介放射線伝搬）、および遮蔽による変化に基づいて計算します。これらの推定値は、日米両政府が資金を拠出する外部の研究ワーキンググループによって開発された「線量推定方式」によって計算されてきました。線量推定方式を改良・刷新するため、放影研は定期的に外部の共同研究者との研究に携わっています。さらに放影研では現在、被爆位置と地形などによる遮蔽に関する入力データを改善し、個人線量推定値の不確実性の特性の解明により放射線のリスク推定値に対する不確実性の影響を軽減し、また入力データが不完全な被爆者の線量推定値を補完するための手法についても研究しています。</p> <p>放影研において線量推定値を計算する際に使用されるデータは、被爆位置、対象者が家屋または建造物内にいたかどうか、家屋または建造物の種類、対象者の体の向き、およびその他建造物または地形による放射線被曝の遮蔽を特定するために使用する同様の情報など、被爆者に関するデータです。個人の年齢および性別も線量推定計算に用いられます。これらのデータはすべて 2017 年 5 月 30 日以前に取得したものです。これらのデータは原</p>

	<p>爆投下時に広島市内もしくは長崎市内にいた放影研コホート内の個人のみを対象に収集・使用されます。</p> <p>情報を用いて調査解析を行う際には、個人が特定できないように研究対象者を匿名化します。</p>
他の機関への提供の有無	<p>■有（提供先機関： ）</p> <p>エグバート・ステファン博士（アメリカ合衆国）は本研究計画（RP）に関連するデータを保有していますが、それらはすべて2017年5月30日以前に提供されたものです。エグバート博士が保有している特定の種類のデータおよび報告書は、数が多すぎて当文書において一覧表として表示できませんが、これらの中には、DS86の遮蔽テンプレートを構築するために使用されたABCC時代の遮蔽履歴、不確実性を報告するためのABCC時代の遮蔽履歴（DS86では35件、DS02では41件）、被爆者の記憶から不確実性を推定するために使用された88件の履歴、改善が必要なパラメータを特定した35件と41件の履歴が含まれています。これらは、MF番号のような個人識別情報と関連しています。</p> <p>現在のところ、外部の機関や研究者に追加のデータを提供する予定はありません。なお、本RPに記載されている調査のために外部の機関や研究者に既存のデータを提供する必要が生じた場合には、データの外部提供に関するRPを作成します。データの外部提供に関するRPが承認されるまでいかなるデータも提供されません。</p> <p>□無</p>
利用し、又は提供する 試料・情報の項目	<p>放影研において線量推定値を計算する際に使用されるデータは、被爆位置、対象者が家屋または建造物内にいたかどうか、家屋または建造物の種類、対象者の体の向き、およびその他建造物または地形による放射線被曝の遮蔽を特定するために使用する同様の情報など、被爆者に関するデータです。個人の年齢および性別も線量推定計算に用いられます。</p>
利用する者の範囲	<p>放射線影響研究所</p> <p>スポスト・リチャード</p> <p>坂田 律</p> <p>統計部担当職員</p> <p>疫学部原簿管理課担当職員</p> <p>アメリカ合衆国</p> <p>エグバート・ステファン D. コンサルタント</p> <p>カリングス・ハリー M. コンサルタント</p>
試料・情報の管理に責任を 有する者の氏名又は名称	<p>スポスト・リチャード（放射線影響研究所）</p>
統括個人情報保護管理者	<p>放射線影響研究所 業務執行理事 児玉和紀</p>
問い合わせ先	<p>【担当研究者】</p> <p>氏名：スポスト・リチャード</p> <p>公益財団法人 放射線影響研究所 統計部</p> <p>住所：広島市南区比治山公園5番2号</p> <p>TEL：082-261-3131</p>